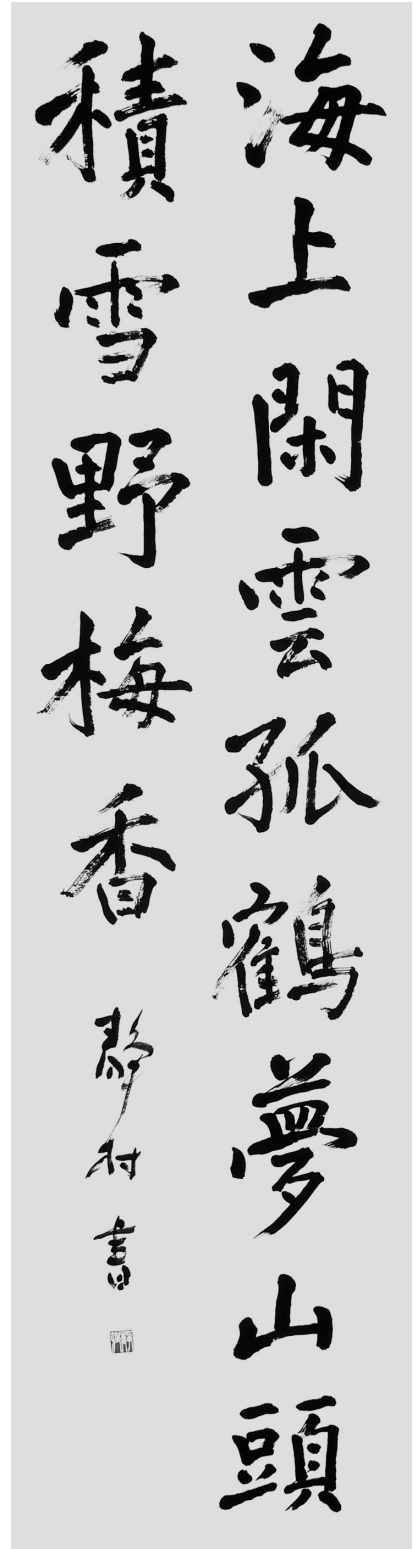


A

鈴木静村書

海上閑雲孤鶴夢 山頭積雪野梅香 (唐仲冕) 楷書
海上の閑雲孤鶴の夢、山頭の積雪野梅の香。



B

高橋香樹先生書

新年向きの詩句を選び、心新たに楷書で表現とした。作例は掛けて見るに細身で弱い。みなさんはもっと強く力感を表出するように。海 旁の形は古典に多い。母、二点、古典ではほとんど「ノ」。鶴 偏の形は多い、字典で。鳥の連火「一」も可。夢 私の好み、字典参照。香 五画目、止めずに払って可。落款 硬さを解し行書で。



今月は鐘繇の「薦季直表」を意識して書いてみました。「薦季直表」は、少し横長で、縦画はふくよか、転折ではひと呼吸おかずに運筆されています。改めて「薦季直表」を見ると、横画の角度・運筆が多様に変化しており、残念ながら中途はんばに終わってしまいました。訳：海の上を往来する静かな雲に一羽の鶴の夢がしのばれ、山の上の積雪には春知り顔に梅が咲くのである。

予告 (二月二十二日締切) 願君早悟玄中趣 學我優遊物外修 (無名人)

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条漢を○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品 (バーコード券の条漢を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料500円)

平岡華雪先生書

詩は會人に向いて吟ず。(中峯広録)

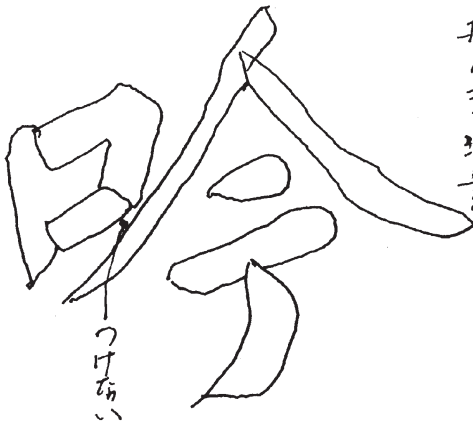
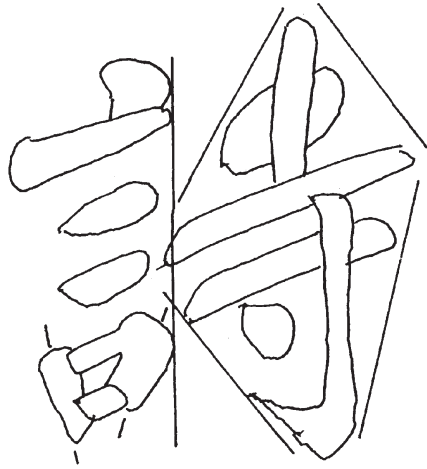
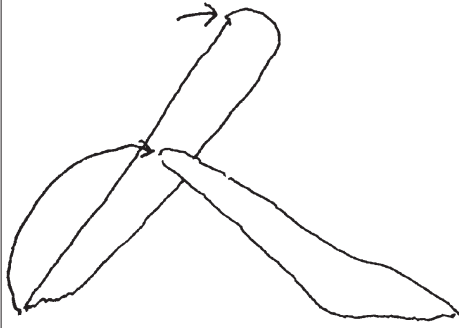


訳：知音にあらざれば語らずの意。会人は我意を会する人。

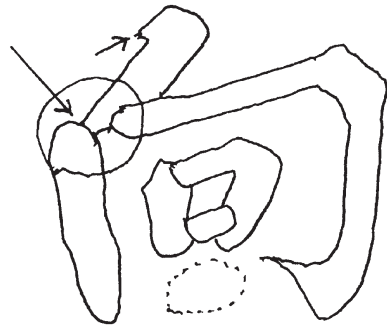
▼注意……はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。

- ① 漢字部
- ② 支部名または都道府県名
- ③ 氏名または雅号
- ④ 新

会員は無料、会員外出品料は四〇〇円。



接筆注意

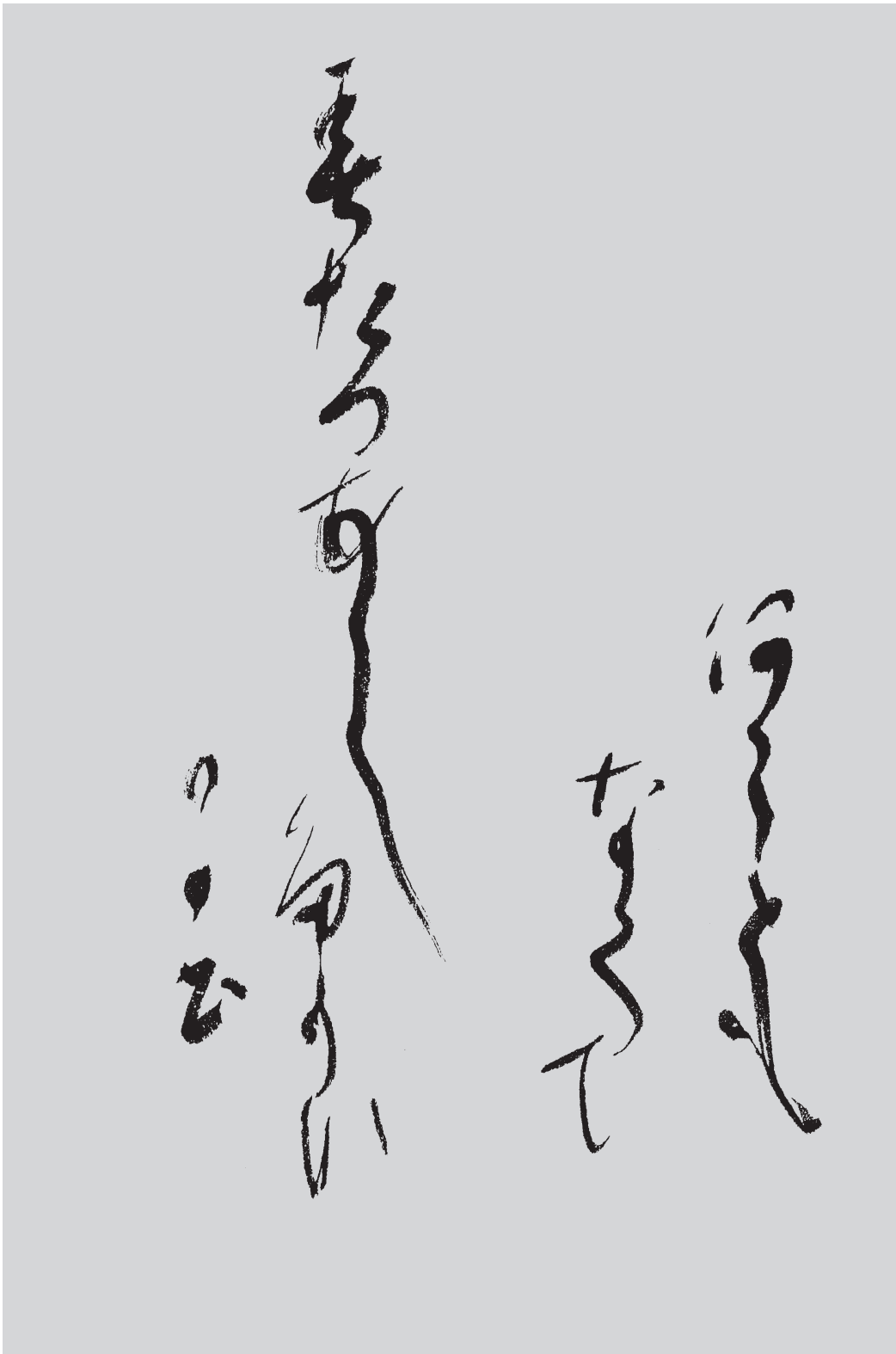


左右松いの三文二子
 「人、會、吟」左右の松い
 をもつ三文二子。用筆、形
 の上の中心画。逆筆的
 な左松いに對し、右松いは順
 筆で末筆の松い出か生命
 在から右への意連した切。



平岡華雪先生書

何ごともなくて春たつあしたかな(士郎)



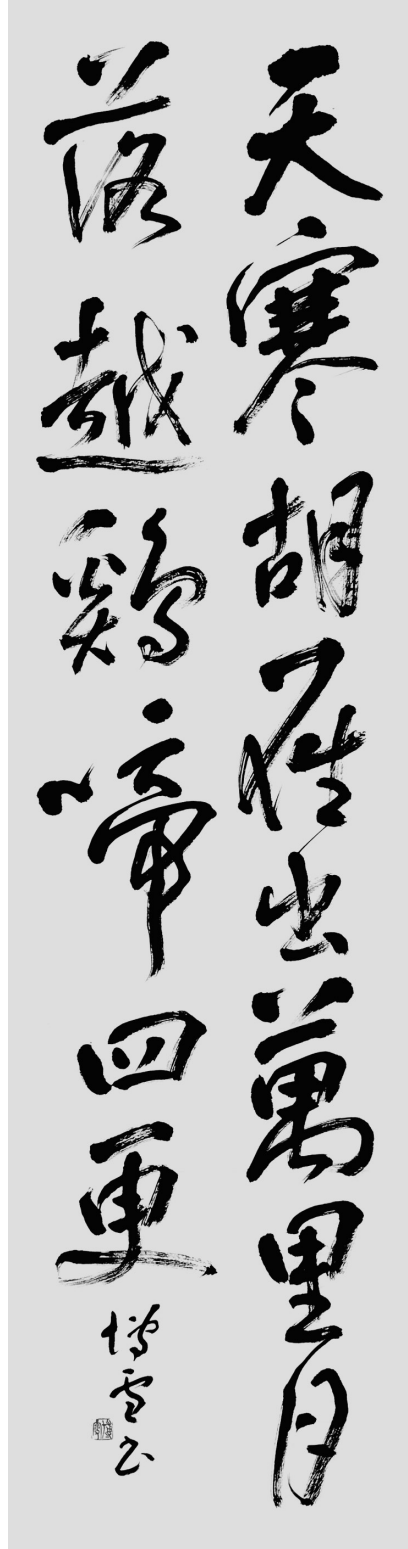
▼注意……はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。

- ① かな部
- ② 支部名または都道府県名
- ③ 氏名または雅号
- ④ 新

会員は無料、会員外出品料は四〇〇円。

本田博雪先生書

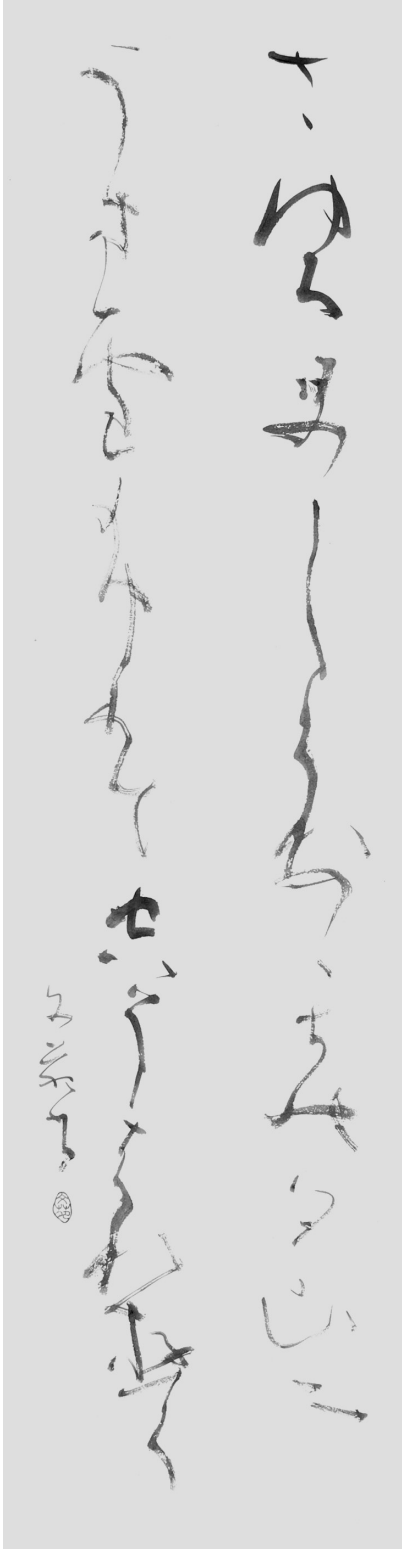
天寒胡雁出万里 月落越鷄啼四更（戴表元）
 天寒く胡雁万里を出で月落ち越鷄四更に啼く。



訳：天寒く胡地の雁は万里の遠きを出で、月は沈み越地の鷄は夜明けの時を告げる。

良知文苑先生書

さゆる日の時雨の後の夕山にうす雪ふりて空ぞ晴れゆく（玉葉和歌集 藤原為兼）
 さゆる日のし久れの、ち能夕山二う寸雪布利て空曾者れ遊久

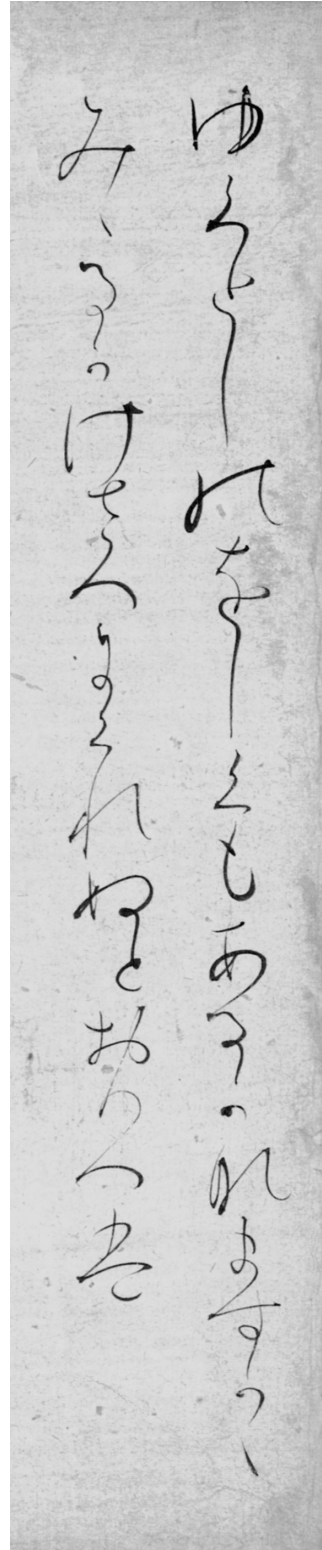


- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点（バーコード券の条随を○で囲み（1）と記入する。）
 - ・二枚目からの出品（バーコード券の条随を○で囲み（ ）に何枚目か数字を記入する。出品料500円）

題 課 部 書 臨 幅 条

北島 菁 丘 先 生 担 当 粘葉本和漢朗詠集（上巻） 伝藤原行成筆

※条幅臨書部は出品料無料です。



ゆくとしのをしくもあるかなますかぞみゝるかげさへにくれぬとおもへば

（二玄社）

「解説」

粘葉本和漢朗詠集は、紙の寸法に制限があったのか、三十一文字が二行に収められ、文字はや、扁平になっています。近代壁面芸術の盛んな時代にあつて調和体、新和様等と呼ばれる近代詩文書が多く見られますがその制作に、この古典は端然とし過ぎてはおりますが、いずれの書体でも古典の基礎は缺かせません。

忠実な臨書はそっくりであると同時に、形だけにとられる事なく線の質的追求を疎かにできません。それを汲み取る感性が必要と思われず。

（連綿の時間について）

粘葉本の連綿はあまり長くなく、連綿を切る事で広やかさを出しています。行としてもあまり揺れを見せません。平安後期に起こる動的な古筆と比べて静かな表情を呈しています。

（学び方）

◆注 意 ・条幅臨書部の出品はバーコード券右空欄に条臨と記入する。

星野春陽先生書

詠歌際昇平（董邦達）
詠歌昇平に際す。

詠歌際昇平
詠歌際昇平
詠歌際昇平

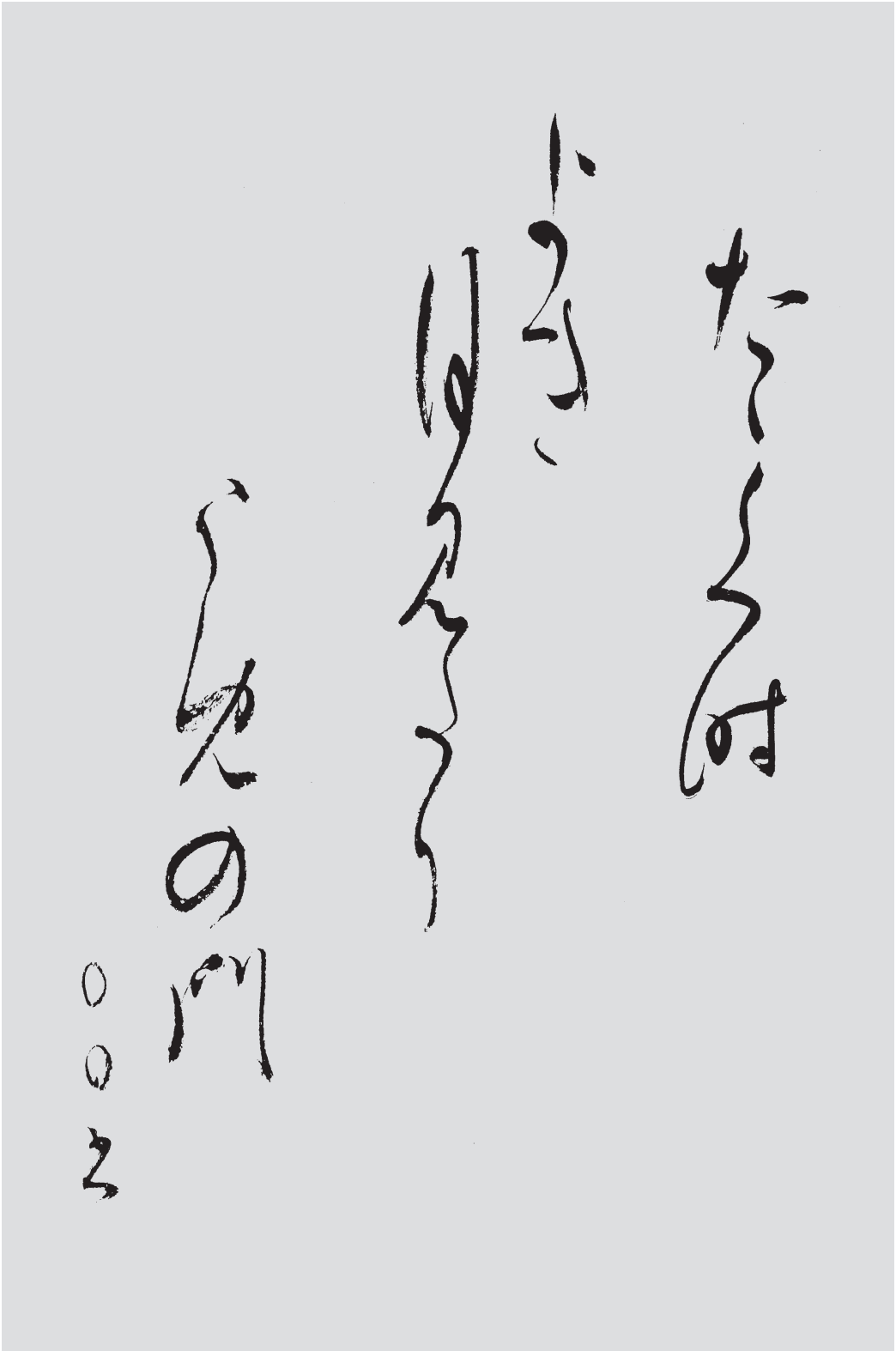
星野春陽書
[Red Seal]

訳：詩歌うたい興じて時しも今は太平の御代である。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は400円。

高塚竹堂先生書

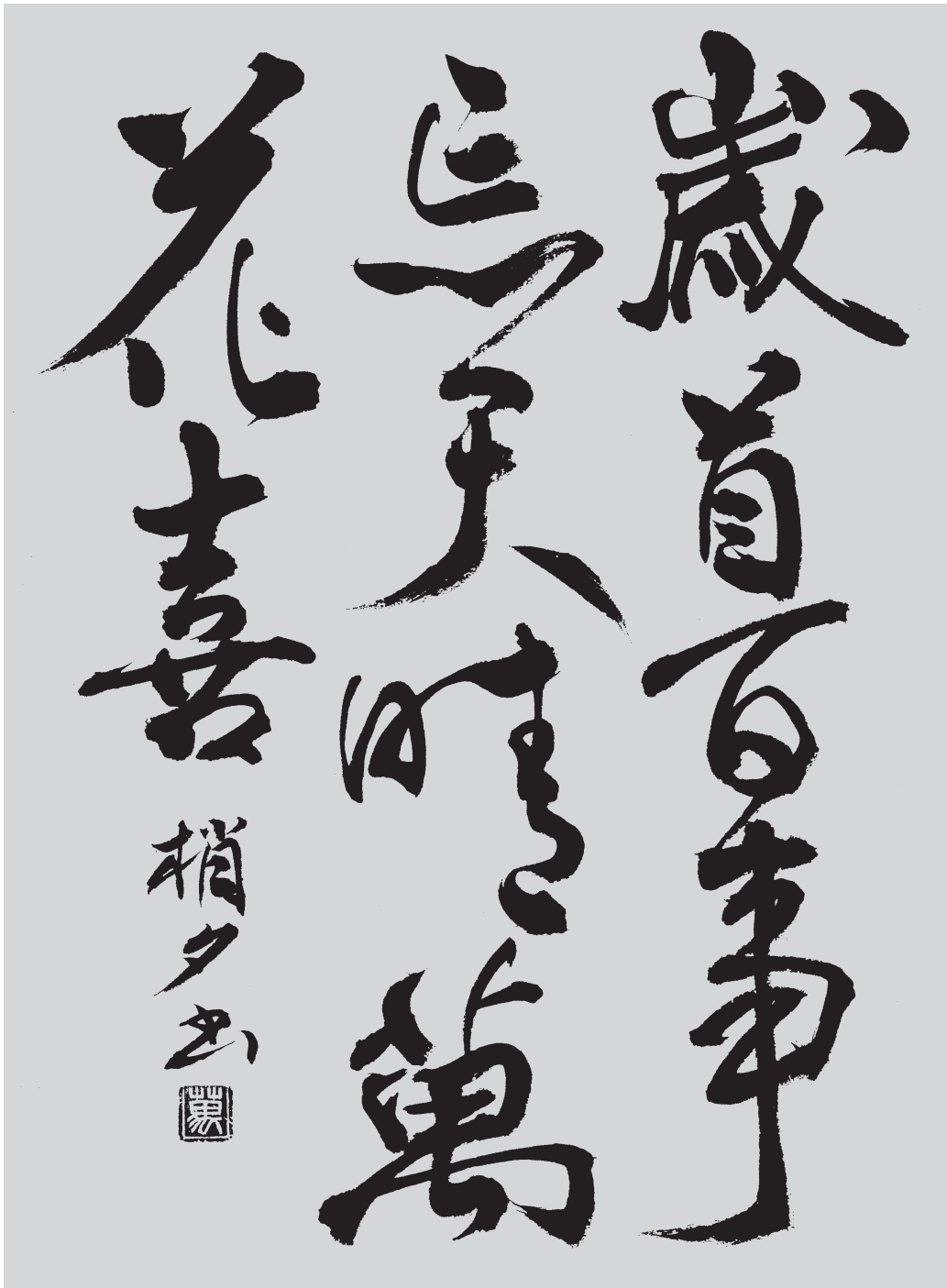
たたく時よき月見たり梅の門(其角)



◆随意部参考として出品してください。

横山梢夕先生書

歳首百事忘 天晴萬花喜(袁隨園)
歳首百事忘れ、天晴万花喜ぶ。

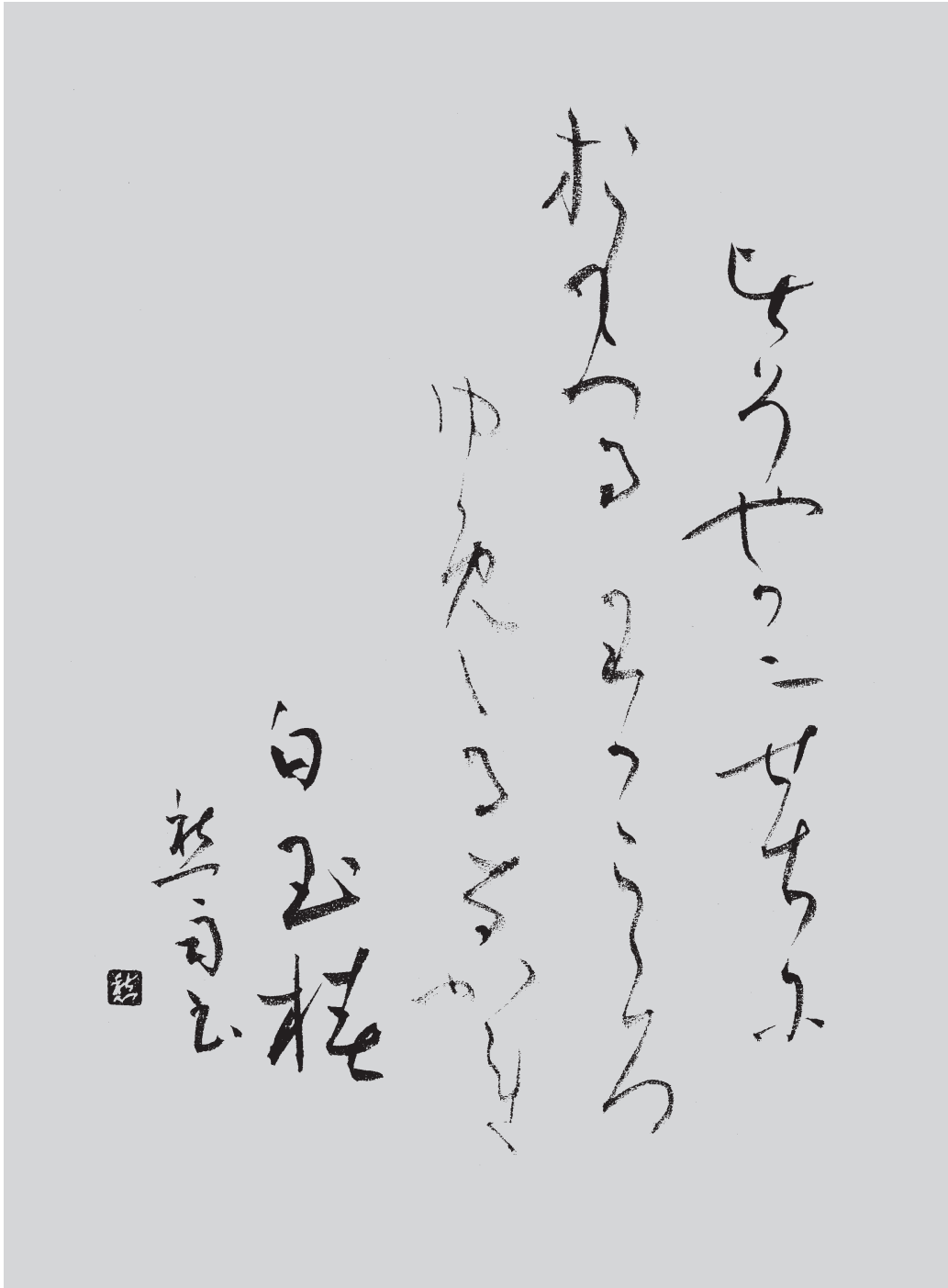


訳：正月にはめでたさに百事をうち忘れ、日和はよくして多くの花にも喜色が見える。

添削又は手本希望者は本会規定により、横山梢夕先生（〒410-0015 沼津市駿河台12-20）に直接お申し込みください。

加藤愁雨先生書

ひそやかにせちにおもへるわがこころゆめ知るなかれ白玉椿しらたまつばき
比曾ひそや可か二にせちに尔に於おもへる王わ可かこ、ろゆ免めするなか連れ白玉椿しらたまつばき
(岡本かの子)



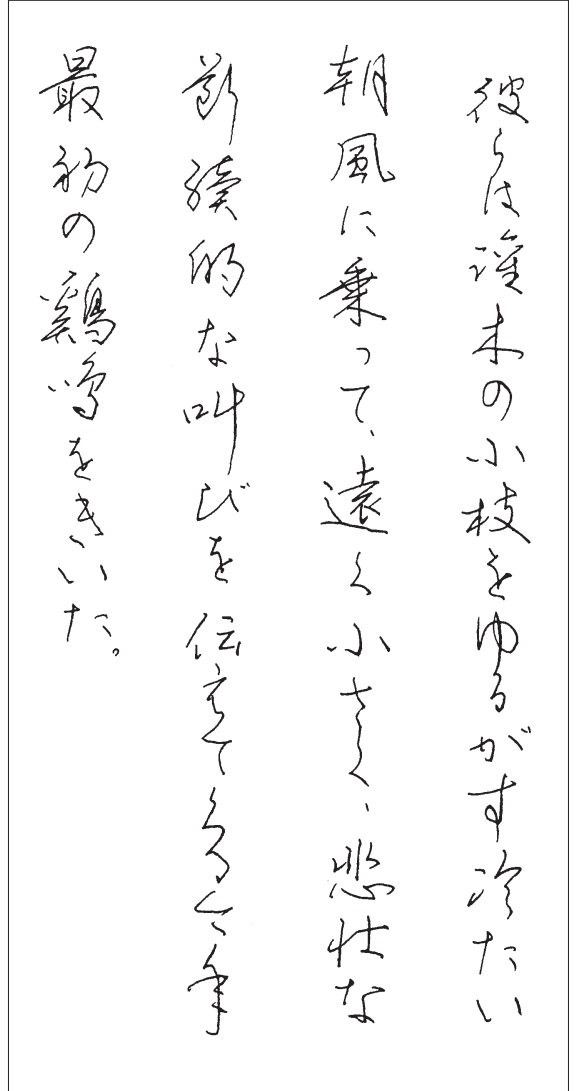
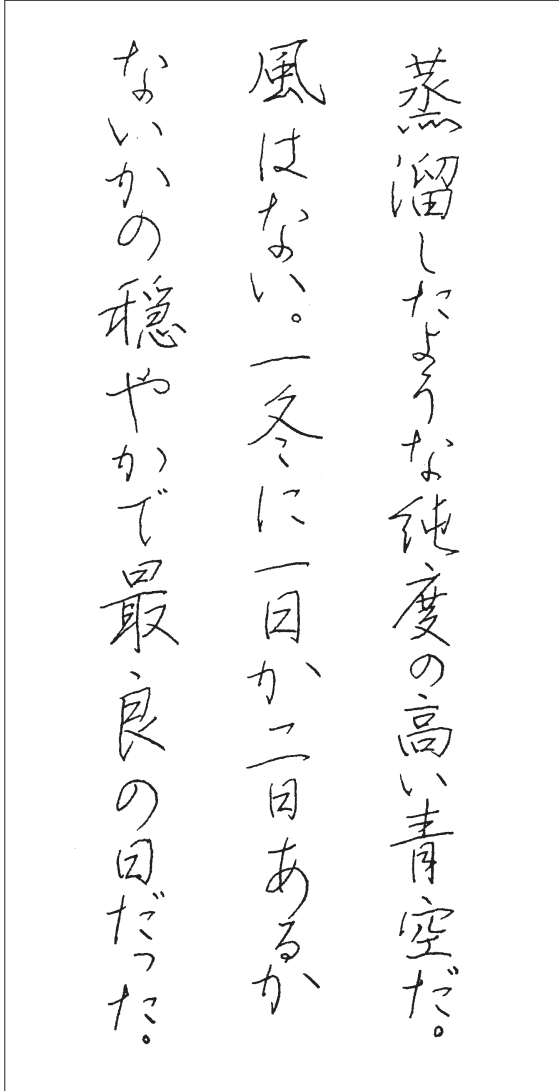
添削又は手本希望者は本会規定により、加藤愁雨先生（〒252-0318 相模原市南区上鶴間本町2-17-16-419）に直接お申し込みください。

松浦江波先生書

石原春香先生書

課題2 (初段階以下)

課題1 (初段階以上)



課題1 (初段階以上)

彼らは灌木の小枝をゆるがす冷たい朝風に乗って、遠く小さく、悲壮な断続的な叫びを伝えてくる今年最初の鶏鳴をきいた。

「午後の曳航」三島由紀夫

◆注意

- (1) 自分の段級に合った課題を選択。
- (2) ペンまたはボールペン(黒色)を使用のこと。青インクは不可。
- (3) 段級欄は本人が記入(色は黒)はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に、次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。①硬筆部②支部名または都道府県名③氏名または雅号④新
- (5) 会員は無料・会員外は四〇〇円
- (6) 添削希望者は直接担当の先生にお申込下さい。(返信用封筒に自分の住所・氏名を記入し、切手を貼って同封のこと)。

課題1 六〇〇円
課題2 三〇〇円

課題1 石原春香先生 〒三七〇一〇八七

高崎市楽間町二四ノ二一

課題2 松浦江波先生 〒五二一〇二四三

相模原市緑区橋本六ノ四二ノ一九

課題2 (初段階以下)

蒸溜したような純度の高い青空だ。風はない。一冬に一日か二日あるかないかの穏やかで最良の日だった。

「月光のさざ波」立松和平